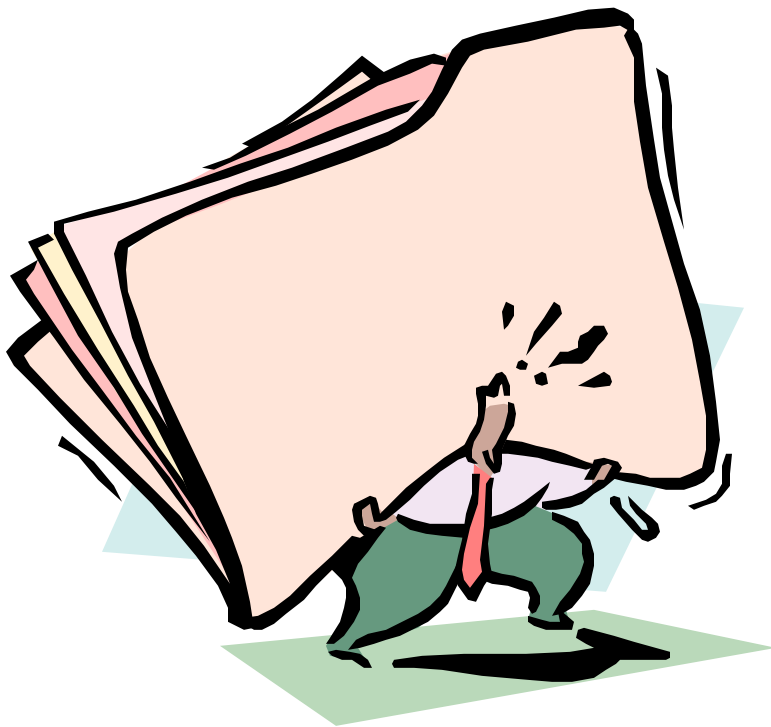

第4回早葉戦

早大OC VS 千葉大OLC

報告書

2000年5月21日開催
東京都八王子市「滝山城址」



主催：早稲田大学オリエンテーリングクラブ 22期有志

あいさつ

運営責任者：原田山人（早稲田大学 00 年卒）

2000年5月21日に7年ぶりに早稲田（OC）と千葉の対抗戦を開催しました。かねてから早稲田と千葉の対抗戦を復活させようという動きはあったのですが、日程や運営の都合で7年という長い間開催されませんでした。今年現役のほうから運営の話を持ち掛けられ、元渉外部長として対抗戦を復活させたかったので同期の有志を集めて運営に踏み切ったのですが、各々社会人と院生という立場でいろいろと忙しく運営が慌しくなってしまう参加者の方々にはご迷惑をおかけしたかもしれません。この場を借りて参加者の方々にはお詫びさせていただきます。しかし、結果的には参加者80名を数える大規模な対抗戦となり、更に参加者の方々の大半が大変満足されていたようなので運営した甲斐がありました。来年以降どの団体が運営するのかわかりませんが、早葉戦が引き続き行われることを願ってやみません。（出来れば筑波大学の現役か、千葉大学のOBの方に来年の運営はお願いしたいと個人的に思っています）最後になりましたが、多数の参加本当にありがとうございました。

お詫び

本対抗戦において、いくつかお詫びすることがあります。最初にMAクラスの11番コントロールが最初の数分間設置されていなかったことです。そのために、石田将志、梅木幸二、紺野俊介、安井真人の4選手にはご迷惑をおかけしました。特に安井選手には11番コントロールの設置までさせてしまい、大変ご迷惑をおかけしました。本来ならば対抗戦不成立になり兼ねない事態だったのですが、4名に事情を説明したところ対抗戦はそのまま成立で構わないという話でしたので対抗戦は成立ということにしました。尚、4選手共に対抗人数に入っているので参考までにロスタイムを挙げますと、安井選手以外の3選手は1分弱、安井選手は4分程度のロスタイムがあったと推測されます。次にMAクラスの13番コントロールの設置位置が少々低い位置にあった（ミス設置ではない）ために、付近の一般の方に呼び止められた選手が数名いたということです。予想外のことで運営者の方でも混乱して対処が遅れてしまい、纒坂尚選手をはじめレース中に呼び止められた選手には大変ご迷惑をおかけしました。最後にMFクラスの参加者の地図にスタートフラッグの三角が抜けている地図が数枚（枚数については未確認）混ざっていたということです。対抗戦直前の丸書き作業だったために抜けてしまったものと思われるが、一部の選手にはご迷惑をおかけしました。

以上の3点について運営者の方からお詫び申し上げます。尚、3点共に既に話し合いという形で解決していると運営者の方では判断していますが、もし何かありましたらお手数ですが原田の方までご連絡ください。宜しくお願い致します。

対抗戦の部・各クラス結果 (OC・千葉のみ)

MAクラス

距離 : 5600m
 登距離 : 220m
 コントロール数 : 17

順	氏名	所属		タイム	
1	紺野 俊介	早稲田大学	4	0:37:03	OC
2	安井 真人	早稲田大学	4	0:42:53	OC
3	大塚 友一	早稲田大学	4	0:45:06	OC
4	石田 将志	早稲田大学	4	0:46:31	OC
5	梅木 幸二	千葉大学	4	0:47:16	千葉
6	柴田 寛士	早稲田大学	2	0:47:29	OC
7	井下田 哲	東京都立大学	4	0:47:49	OC
8	西村 秀生	早稲田大学	4	0:48:25	OC
9	青島 健太	早稲田大学	2	0:48:38	OC
10	武田 圭二	千葉大学	3	0:48:59	千葉
11	芳賀 俊哉	千葉大学	3	0:49:30	千葉
12	小林 武史	千葉大学	3	0:50:44	千葉
13	宮田 賢太郎	早稲田大学	3	0:53:59	OC
14	熊田 誠	千葉大学	3	0:56:22	千葉
15	内田 拓馬	千葉大学	2	0:57:06	千葉
16	猿田 典明	早稲田大学	3	0:59:33	OC
17	大栗 宗	千葉大学	3	1:01:24	千葉
18	伏見 孝一	早稲田大学	2	1:02:00	OC
19	和泉 祐	早稲田大学	3	1:02:51	OC
20	知念 毅	早稲田大学	2	1:04:24	OC
21	榎本 保史	早稲田大学	4	1:05:06	OC
22	濱 高志	千葉大学	2	1:07:00	千葉
23	若林 秀明	千葉大学	3	1:09:57	千葉
24	山田 雄一郎	早稲田大学	2	1:10:43	OC
25	小島 淳	千葉大学	2	1:12:25	千葉
26	益子 康裕	千葉大学	4	1:13:20	千葉
27	纒坂 尚	早稲田大学	1	1:13:33	OC
28	佐藤 宗一郎	千葉大学	3	1:37:30	千葉
29	芹沢 智裕	千葉大学	2	1:45:57	千葉
	高森 和也	東京都立大学	3	DNS	OC

第4回早葉戦報告書

WAクラス

距離 : 4700m
 登距離 : 160m
 コントロール数 : 13

順	氏名	所属		タイム	
1	長田 江美	日本女子大学	4	0:48:40	OC
2	蓬萊 真子	千葉大学	3	0:56:46	千葉
3	佐藤 陽子	千葉大学	4	1:00:48	千葉
4	米村 美保	千葉大学	4	1:01:03	千葉
5	岡田 栄子	日本女子大学	4	1:02:32	OC
6	矢口 恭子	日本女子大学	2	1:05:06	OC
7	水野 真理	日本女子大学	2	1:11:10	OC
8	西野 方子	日本女子大学	2	1:14:16	OC
9	高瀬 彩和	千葉大学	3	1:36:43	千葉
	志村 良子	千葉大学	4	DNS	千葉
	藤田 美智子	千葉大学	4	DNS	千葉

MFクラス

距離 : 3500m
 登距離 : 130m
 コントロール数 : 12

順	氏名	所属		タイム	
1	寺垣内 航	早稲田大学	1	0:47:22	OC
2	山川 智広	千葉大学	1	0:47:35	千葉
3	米田 稔	東京都立大学	1	0:49:33	OC
4	神谷 実	早稲田大学	1	0:51:51	OC
5	飯泉 祐司	千葉大学	1	0:56:44	千葉
6	立花 聡	早稲田大学	1	0:58:40	OC
7	小田 尚徹	早稲田大学	1	1:04:40	OC
8	湯川 康太郎	千葉大学	1	1:09:20	千葉
9	高橋 アレクス	早稲田大学	1	1:09:26	OC
10	石関 圭志	千葉大学	1	1:09:57	千葉
11	西村 康寿	千葉大学	1	1:14:07	千葉
12	太田 真敦	千葉大学	1	1:16:45	千葉

第4回早葉戦報告書

WFクラス

距離 : 3300m

登距離 : 100m

コントロール数 : 10

順	氏名	所属		タイム	
1	西片 麻里子	日本女子大学	1	0:41:54	OC
2	当真 敬子	早稲田大学	1	0:55:37	OC
3	添田 さやか	千葉大学	1	1:10:21	千葉
4	佐久間 裕子	千葉大学	1	1:13:21	千葉
5	掛谷 朋美	千葉大学	1	1:16:10	千葉
6	原 響子	千葉大学	1	1:19:17	千葉
参	竹内 真樹	日本女子大学	1	1:37:45	OC
参	田島 美香	日本女子大学	2	1:37:45	OC
	木本 晶子	日本文化大学	1	P1	OC

対抗戦の部・対抗戦結果 (OC・千葉のみ)**MAクラス(上位7名対抗)**

OC

1	紺野 俊介	早稲田大学	4	0:37:03	OC
2	安井 真人	早稲田大学	4	0:42:53	OC
3	大塚 友一	早稲田大学	4	0:45:06	OC
4	石田 将志	早稲田大学	4	0:46:31	OC
6	柴田 寛士	早稲田大学	2	0:47:29	OC
7	井下田 哲	東京都立大学	4	0:47:49	OC
8	西村 秀生	早稲田大学	4	0:48:25	OC

上位7名計 5:15:16

千葉

5	梅木 幸二	千葉大学	4	0:47:16	千葉
10	武田 圭二	千葉大学	3	0:48:59	千葉
11	芳賀 俊哉	千葉大学	3	0:49:30	千葉
12	小林 武史	千葉大学	3	0:50:44	千葉
14	熊田 誠	千葉大学	3	0:56:22	千葉
15	内田 拓馬	千葉大学	2	0:57:06	千葉
17	大栗 宗	千葉大学	3	1:01:24	千葉

上位7名計 6:11:21

以上の結果から 0:56:05 差でOCの勝利

WAクラス(上位3名対抗)

OC

1	長田 江美	日本女子大学	4	0:48:40	OC
5	岡田 栄子	日本女子大学	4	1:02:32	OC
6	矢口 恭子	日本女子大学	2	1:05:06	OC

上位3名計 2:56:18

千葉

2	蓬萊 真子	千葉大学	3	0:56:46	千葉
3	佐藤 陽子	千葉大学	4	1:00:48	千葉
4	米村 美保	千葉大学	4	1:01:03	千葉

上位3名計 2:58:37

以上の結果から 0:02:19 差でOCの勝利

各クラス結果 (全参加者)

MAクラス

距離 : 5600m
 登距離 : 220m
 コントロール数 : 17
 出走者数 : 43名

順	氏名	所属	タイム			
1	松岡 崇	東京農大OLG	0:36:27	06:31/km	OPEN	
2	紺野 俊介	早稲田大学	4 0:37:03	06:37/km	OC	
3	田崎 友康	東京農大OLG	0:38:13	06:49/km	OPEN	
4	山田 高志	ムザンズ	0:41:35	07:26/km	OPEN	
5	安井 真人	早稲田大学	4 0:42:53	07:39/km	OC	
6	大塚 友一	早稲田大学	4 0:45:06	08:03/km	OC	
7	福田 雅秀	川越OLC	0:45:18	08:05/km	OPEN	
8	蛭田 晃仁	六国会	0:46:30	08:18/km	OPEN	
9	石田 将志	早稲田大学	4 0:46:31	08:18/km	OC	
10	梅木 幸二	千葉大学	4 0:47:16	08:26/km	千葉	
11	柴田 寛士	早稲田大学	2 0:47:29	08:29/km	OC	
12	井下田 哲	東京都立大学	4 0:47:49	08:32/km	OC	
13	西村 秀生	早稲田大学	4 0:48:25	08:39/km	OC	
14	青島 健太	早稲田大学	2 0:48:38	08:41/km	OC	
15	野村 公比呂	早大OC寿会	0:48:57	08:44/km	OPEN	
16	武田 圭二	千葉大学	3 0:48:59	08:45/km	千葉	
17	竹中 庸	ひでおのはら	0:49:15	08:48/km	OPEN	
18	芳賀 俊哉	千葉大学	3 0:49:30	08:50/km	千葉	
19	小林 武史	千葉大学	3 0:50:44	09:04/km	千葉	
20	志村 聡子	横浜OLクラブ	0:53:05	09:29/km	OPEN	
21	宮田 賢太郎	早稲田大学	3 0:53:59	09:38/km	OC	
22	塙 利彦	茨城大OLD	0:55:09	09:51/km	OPEN	
23	熊田 誠	千葉大学	3 0:56:22	10:04/km	千葉	
24	内田 拓馬	千葉大学	2 0:57:06	10:12/km	千葉	
25	高橋 範	一橋OK	0:58:58	10:32/km	OPEN	
26	猿田 典明	早稲田大学	3 0:59:33	10:38/km	OC	
27	若林 和明	東京理科大OLG	1:01:12	10:56/km	OPEN	
28	大栗 宗	千葉大学	3 1:01:24	10:58/km	千葉	
29	伏見 孝一	早稲田大学	2 1:02:00	11:04/km	OC	
30	和泉 祐	早稲田大学	3 1:02:51	11:13/km	OC	
31	知念 毅	早稲田大学	2 1:04:24	11:30/km	OC	
32	榎本 保史	早稲田大学	4 1:05:06	11:37/km	OC	
33	濱 高志	千葉大学	2 1:07:00	11:58/km	千葉	
34	若林 秀明	千葉大学	3 1:09:57	12:29/km	千葉	
35	山田 雄一郎	早稲田大学	2 1:10:43	12:38/km	OC	

第4回早葉戦報告書

36	小島 淳	千葉大学	2	1:12:25	12:56/km	千葉
37	山辺 徹明	大東文化大 O L G		1:12:32	12:57/km	OPEN
38	益子 康裕	千葉大学	4	1:13:20	13:06/km	千葉
39	纒坂 尚	早稲田大学	1	1:13:33	13:08/km	O C
40	黒沢 望	東京農大 O L G		1:23:26	14:54/km	OPEN
41	佐藤 宗一郎	千葉大学	3	1:37:30	17:25/km	千葉
42	大藤 弘典	茨城大 O L D		1:44:04	18:35/km	OPEN
43	芹沢 智裕	千葉大学	2	1:45:57	18:55/km	千葉
	高森 和也	東京都立大学	3	DNS		O C

WAクラス

距離 : 4700m
 登距離 : 160m
 コントロール数 : 13
 出走者数 : 12名

順	氏名	所属		タイム		
1	根本 恵輔	郵政省		0:41:44	08:53/km	OPEN
2	河野 真理	J A N E T S		0:44:57	09:34/km	OPEN
3	長田 江美	日本女子大学	4	0:48:40	10:21/km	O C
4	蓬萊 真子	千葉大学	3	0:56:46	12:05/km	千葉
5	佐藤 陽子	千葉大学	4	1:00:48	12:56/km	千葉
6	米村 美保	千葉大学	4	1:01:03	12:59/km	千葉
7	岡田 栄子	日本女子大学	4	1:02:32	13:18/km	O C
8	矢口 恭子	日本女子大学	2	1:05:06	13:51/km	O C
9	森 達一郎	おさるの会		1:05:47	14:00/km	OPEN
10	水野 真理	日本女子大学	2	1:11:10	15:09/km	O C
11	西野 方子	日本女子大学	2	1:14:16	15:48/km	O C
12	高瀬 彩和	千葉大学	3	1:36:43	20:35/km	千葉
	志村 良子	千葉大学	4	DNS		千葉
	藤田 美智子	千葉大学	4	DNS		千葉

MFクラス

距離 : 3500m
 登距離 : 130m
 コントロール数 : 12
 出走者数 : 14名

順	氏名	所属		タイム		
1	寺垣内 航	早稲田大学	1	0:47:22	13:32/km	O C
2	山川 智広	千葉大学	1	0:47:35	13:36/km	千葉
3	米田 稔	東京都立大学	1	0:49:33	14:09/km	O C
4	神谷 実	早稲田大学	1	0:51:51	14:49/km	O C
5	樋口 佳和	東京農大 O L G		0:52:18	14:57/km	OPEN
6	飯泉 祐司	千葉大学	1	0:56:44	16:13/km	千葉

第4回早葉戦報告書

7	立花 聡	早稲田大学	1	0:58:40	16:46/km	OC
8	小田 尚徹	早稲田大学	1	1:04:40	18:29/km	OC
9	湯川 康太郎	千葉大学	1	1:09:20	19:49/km	千葉
10	高橋 アレクス	早稲田大学	1	1:09:26	19:50/km	OC
11	石関 圭志	千葉大学	1	1:09:57	19:59/km	千葉
12	山下 貴史	東京農大OLG		1:10:05	20:01/km	OPEN
13	西村 康寿	千葉大学	1	1:14:07	21:11/km	千葉
14	太田 真敦	千葉大学	1	1:16:45	21:56/km	千葉

WFクラス

距離 : 3300m
 登距離 : 100m
 コントロール数 : 10
 出走者数 : 11名

順	氏名	所属		タイム		
1	西片 麻里子	日本女子大学	1	0:41:54	12:42/km	OC
2	市川 あさ子	東京農業大学		0:49:00	14:51/km	OPEN
3	当真 敬子	早稲田大学	1	0:55:37	16:51/km	OC
4	添田 さやか	千葉大学	1	1:10:21	21:19/km	千葉
5	佐久間 裕子	千葉大学	1	1:13:21	22:14/km	千葉
6	掛谷 朋美	千葉大学	1	1:16:10	23:05/km	千葉
7	原 響子	千葉大学	1	1:19:17	24:02/km	千葉
参	竹内 真樹	日本女子大学	1	1:37:45	29:37/km	OC
参	田島 美香	日本女子大学	2	1:37:45	29:37/km	OC
8	横関 梓	東京農大OLG		1:57:36	35:38/km	OPEN
	木本 晶子	日本文化大学	1	P1		OC

対抗戦講評

MAクラス

< 総評 >

当初は対抗戦らしくもう少しコース距離を伸ばそうと考えましたが、やはりテレインの制約上このコース距離が限界でした。それでも5600mのコース距離ではあったので、コース距離に関しては参加者にはそれなりに満足して頂いたと思います。コースに関しては、一応ショートセレの1ヶ月前ということでショートレグを中心に、全体的に息をつかせぬコースにしました。難易度も滝山城址にはやや高めに設定しており、そのせいか全体的に参加者のタイムがばらけていたように思います。ランナーとしては優勝設定を35分程度と読んでいたのでほぼ予想通りかなという気はしたのですが、上位の数名に話を聞いたところ30分強で走れるのではないかとということでした。上位が予想通りだったのに反して、それ以下は全体的にタイムがあまり良くなかったように思います。新入生歓迎活動で全体的に勘が鈍っていたのでしょうか、ショートセレまでの奮起に期待したいところです。

< 対抗戦評 >

さすがに対抗戦前から層の厚いOCが圧倒的に有利だろうという気はしていました。実際に結果もその通りとなり、改めてOCが力強さを見せ付けました。結果を見ると4年生が上位を独占しており、若い人達の台頭が見られず少々残念でした。これに関してはコースの難易度が微妙に影響したのかもしれませんが。

< コース評 >

1番コントロールから5番コントロール位までは結構難しく、またコントロール位置がいやらしいコントロールが続きました。ここで流れに乗れるか乗れないかがその後のレース展開を左右したようです。特に2番コントロール、4番コントロールは滝山城址らしくなく微地形のBやぶの中に配置しました。滝山城址は走りやすい=スピードが出る=多少ラフなオリエンテーリングでも大丈夫みたいなイメージがあるので、それを払拭したかったというのが狙いです。ここで大きくミスをした選手が結構いたようですね。この後11番コントロール位までは今年のショートセレと似たようなレグを配置しました。来月のショートセレ対策レグと言うと語弊があるのかもしれませんが、ここでミスをした人はじっくりと検討して来月のショートセレに活かして欲しいものです。13番コントロール以降は今まで滝山城址でほとんど使ったことの無い範囲にコントロールを配置しましたが、14番コントロール、15番コントロールと共に地図の精度に問題があって少々てこずった人もいるかもしれません。しかし、良い意味悪い意味滝山城址らしくなく、このテレインに入ったことのある参加者にとっては新鮮だったと思います。全体的にとにかくコントロール数が多く、手続きの遅い人や集中力の続かない人は苦労したかもしれません。しかし、来月のショートセレでは更に集中力が必要とされます。地図読みのトレーニングやイメージトレーニングなども欠かさずにしてもらいたいところです。一応全体的にルートチョイスが出来るようなレグを配置したつもりでしたが、いかんせんこのテレインなので少々無理があったかもしれません。何かコースの組み方に関してアドバイスがあれば是非頂戴したいと思います。

WAクラス

< 総評 >

実はMAクラスのコースを先に組んでいたため、WAクラスのコースは比較的すんなり組めました。MAクラスの余分な部分を取り除いて、一応女子ということで男子よりは結構難易度を下げ、ショートセレを意識してショートレグを増やしました。あとは女子に結構見られるパックやつるみを極力減らすためにスタート時刻を4分おきにし、MAクラスのコースと異なるコントロールを増やしました。そのせいか昨年滝山城址で行われた早慶戦と比較しても随分タイムがばらけたように思いますし、パックやつるみもほとんど無かったようです。プランナーとしては優勝設定を40分程度と読んでいたのですが、結局優勝タイムは48分と予想を大きく上回ってしまいました。千葉、OC共にエースがいなかったとはいえ、少々遅いタイムなような気がします。MAクラスと同様、全体的にタイムがあまり良くなかったようで、やはり新入生歓迎活動で全体的に勘が鈍っていたのが影響していると思います。ショートセレまでの奮起に期待したいところです。

< 対抗戦評 >

対抗戦直前に千葉の4年生が2人エントリーしたので千葉が有利かなと思っていましたが、千葉のエース藤田の欠場で一気に混戦状態へ。かなり微妙な争いになりましたが、わずかの差でOCが千葉に勝ちました。こちらも4年生が就職活動明けを物ともせず上位を占めていました。やはり若い人達には少々厳しいコースだったのでしょうか、MAクラスと比べると随分難易度は低かったと思うのですが。

< コース評 >

全体としてはMAクラスのコースと印象は変わらない気もしますが、コントロールの位置は微妙に簡単なところにしています。まず1番コントロールから4番コントロールまでは全てMAクラスのコントロールの隣接コントロールにし、ショートセレを意識させました。コントロール位置はMAクラスと比較すると素直な位置にあったものの、4番コントロールなどはルート選択を要求する難しいレグだったと思いますし、1番コントロールも走れるのにもかかわらずアタックポイントが明確でないというショートセレらしいレグだったと思います。この後は最後までほとんど今年のショートセレと似たようなコース（要はMAクラスのコースと似たようなコース）ですが、全体的に道走りのレグを増やすことによって難易度を下げると同時に、女子の課題である体力を要求してみました。特に7番コントロール、8番コントロール、11番コントロールと立て続けに走らなければならない、前半で調子に乗れなかった人にとっては体力的に結構きつかったかもしれません。しかし、今年のショートセレでは女子のコースの難易度が随分下がったので、今年もそうなるかと予想して難易度を下げってみました。結果的にはこれ以上難易度を上げたらやばかったなあなんて思ったりもしてしまいましたが、何にしても全体的にプランナーが要求していることは基本的なことばかりなので、このコースでミスをした人は十分に復習して、次回以降のオリエンテーリングの機会にその個所を直すような努力をしてみてください。ミスをしていない人も更に手続きを早くするように努力してみてください。あとは男子と同様、地図読みのトレーニングやイメージトレーニングなども欠かさずに行ってほしいところです。

MFクラス

< 総評 >

新人クラスは、新入生が初めて1人でオリエンテーリングをやるということもあって、結構気を使ってコースを考えました。当然トレイン西側の堀の部分を使うわけにもいかずコース距離の面で非常に困ったのですが、コース距離を短くする分山を堪能してもらおうということで、WAクラスより少し簡単程度の難易度になりました。実は事前に一番心配していたのがこのクラスですが、参加者の全体的なレベルが高かったせいか、運営者の心配も杞憂に終わったようです。プランナーとしては40分位でまわれればかなり速いのではと思ったのですが、さすがに優勝者のタイムは47分台で、後でも書きますがWFクラスのトップよりも距離当たりのタイムが遅いという珍事が起こりました。ま、最初のまともなオリエンテーリングですので結果に関しては特には触れませんが、これをきっかけに益々オリエンテーリングを続けて頂ければ幸いです。

< 対抗戦評 >

新人クラスは上級生クラスと異なり上位3名が表彰される形式でした。結果的にはOCの寺垣内が3位まで2分差という大混戦を見事に制し賞状と賞品を獲得しました。OCの新入生も千葉の新入生も共に表彰対象者を出し、対抗戦らしい良い結果だったなあとと思っています。

WFクラス

< 総評 >

こちらはMFクラスとほぼ同じ距離にしたため、その分難易度を下げてみました。滝山城址という公園トレインを選定したので、結構爽やかにまわってこれたのではないのでしょうか。(随分前にとある対抗戦でひどく大変なコースが新人クラスで組まれたことがあったので、実は随分と気を使ってコースを組みました。何気に地図記号の種類も増やしたりしたのですが気付いていただけたでしょうか。)プランナーとしては45分位でまわれればかなり速いのではと思ったのですが、優勝タイムが41分とプランナーの予想を大きく上回るタイムでした。距離当たりのタイムも他のクラスと比較して何気に遜色ないですね。ま、最初のまともなオリエンテーリングですので詳しい結果に関しては特には触れませんが、これをきっかけに益々オリエンテーリングを続けて頂ければ幸いです。

< 対抗戦評 >

WFクラスも上位3名が表彰される形式でした。結果的にはOCの西片が2位に14分という大差をつけて制し賞状と賞品を獲得しました。男子と同様、OCの新入生も千葉の新入生も共に表彰対象者を出し、対抗戦らしい良い結果だったなあとと思っています。

運営者紹介

それでは早葉戦を運営した運営者を簡単に紹介します。

< 運営責任者 >

原田山人（22期・早稲田）

< スタート >

兼田僚太郎（22期・早稲田）、高橋史子（22期・日本女子）

< ゴール >

酒井真由美（22期・日本女子）、増本渉（22期・早稲田）、山口一美（22期・早稲田）

< 会場・計算センター >

伊藤恭子（22期・日本女子）、岸徹悠（22期・学習院）、西沢香苗（22期・共立女子）、

原田山人

< デリバー >

清水英仁（22期・早稲田）

< 設置 >

兼田、酒井、清水、増本、山口

< 撤収 >

伊藤、酒井、西沢、増本、山口

< 特別協力 >

今泉知也（19期・早稲田）、山田雄一郎（早稲田2）、内田拓馬（千葉2）

最後に会場の掃除を手伝って頂いたO.Cと千葉の現役の方々本当にありがとうございました。

最後に

本対抗戦で何か質問・疑問・その他ありましたらお手数ですが下記の方までご連絡下さい。出来る限り対処いたします。また、早葉戦の成績やLAP表が掲載されているURLも同時に掲載しておきます。

連絡先：原田山人（はらだやまと）

yamato@fin.ne.jp

URL：第4回早葉戦オフィシャルページ

<http://www.fin.ne.jp/~yamato/souyou00.html>